

視点①【仕事・組織】
人口減少や県民ニーズに対応した
仕事・組織体制の再構築

1 仕事の見直し

- 事務事業の見直し・改善★
- デジタル化による業務の効率化★

2 組織体制の見直し

- 人口減少時代において行政課題等に迅速かつ的確に対応できる組織体制の整備★
- 頻発する大規模な自然災害や感染症等へ機動的に対処できる応援体制等の構築

3 多様な主体との連携・協働

- 地域における行政機能の維持のための市町村・近隣県等との連携推進
- 県民・NPOとの連携・協働
- 企業・大学等との連携・協働
- 民間活力の活用
- 公社等の活用
- 行政情報の積極的な公開と県民ニーズ等の確かな把握

視点②【人】
職員のウェルビーイング実現による
組織力の強化

1 職員の働きがいの向上

- 職員のモチベーションアップにつながるオフィス改革の推進【新規】★
- 若手職員等の発想を活かした取組みの推進【新規】

2 職員のワーク・ライフ・バランスの推進

- 勤務場所・時間を柔軟に選べる働き方の推進
- ハラスメント防止の取組みの推進
- 職員のこころの健康づくりの取組みの推進
- 時間外勤務縮減の徹底【新規】
- 年次有給休暇、育児関連休暇等の取得促進

3 人材の育成、確保及び活用

- 人材の育成・確保【拡充】
- 専門人材の育成・確保
- 職員の能力を最大限に引き出す人材活用【拡充】

視点③【行財政基盤】
持続可能な行財政基盤の確立

1 歳入の確保

- 県税収入の確保
- 未収金対策の推進
- 受益者負担の適正化
- 多様な財源の確保★

2 歳出の見直し

- 事務事業の見直し・改善
- 行政経費の節減・効率化

3 健全な行財政運営

- 財政の中期展望の作成
- 調整基金の取崩しの抑制と県債残高の減少
- 将来の税収増・歳出減につながる施策の推進
- 適正な定員管理及び給与管理の実施
- 公社等の経営に係る不断の見直し

4 県有財産の管理・運用

- 県有財産の総量縮小★
- 県有施設の長寿命化と維持管理コストの低減
- 県有財産の有効活用

5 地方公営企業における健全な財政運営

- 企業局における経営基盤の強化
- 病院事業局における経営改善の推進
- 流域下水道事業における経営基盤の強化【新規】

視点④【DX】 行財政改革の取組みを支えるデジタル化の推進

1 デジタル化による業務の効率化〔再掲〕

- デジタルツール等の導入と活用による業務効率化の推進【新規】★
- アナログ規制の見直し等の推進

2 デジタル化による業務効率化のための環境整備

- デジタル機器の計画的な更新
- 庁内ネットワーク環境の改善